

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B45	災害時小児周産期医療体制等整備事業		一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令					宣言項目	SDGsゴール	3
	令和 5年度		分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化	SDGsターゲット	3-1, 3-2			
1 事業概要			5 事業説明						
災害時において、新生児や妊産婦等の搬送先や搬送手段の調整等を行う人材の配置等、災害時における周産期医療体制等の整備を行う。  災害時小児周産期医療体制整備事業 1,551千円 災害時小児周産期医療通信手段確保事業 198千円									
2 事業主体及び負担区分									
県 (10/10)									
3 地方財政措置の状況			(1) 事業内容 ア 災害時小児周産期医療体制整備事業 災害時に小児・周産期医療に特化して患者搬送の調整やDMATへの助言等を行う「災害時小児周産期リエゾン」を中心に、災害時小児周産期医療体制の整備を行う。 イ 災害時小児周産期医療通信手段確保事業 災害時における「災害時小児周産期リエゾン」の通信手段を確保する。  (2) 事業効果 災害時における小児周産期医療体制が充実強化され、災害時においても円滑に新生児や妊産婦等の搬送調整等が実施できる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0,5人=4,750千円									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との対比	
決定額	1,749						1,749	△419	
前年額	2,168						2,168		